

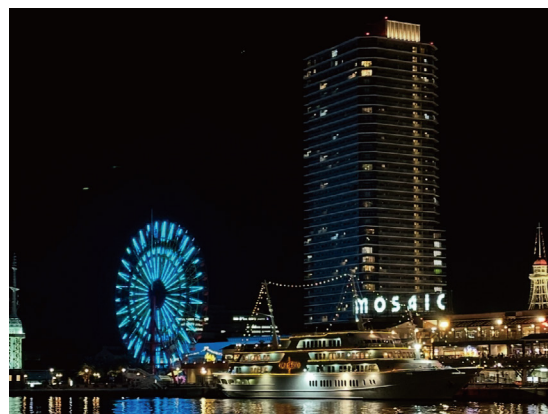
幼い頃、家庭の中で虐待を受けて育ちました。「どうせ自分なんて」と心を閉ざし、人を信じるのが怖い時期もありました。それでも、誰かの痛みを目の当たりにすると放っておくことができず、私は看護師という道を選びました。

しかし現実には厳しく、心身ともに限界を感じて、一度は職を離れてしまったこともあります。そんな中、人生の転機となったのが、同性のパートナーとの出会でした。私の過去を責めることなく、ありのままを受け入れてくれる彼の存在が、心に少しずつ光を灯してくれたのです。「もう一度、人を支える仕事に戻りたい」。そう思えたのは、彼のおかげです。

再び看護の現場に立って痛感するのは、技術だけでは埋められない「心と心の距離」の大切さです。患者様の不安や孤独に触れるたび、かつて自分が感じていた痛みが、今は「共感する力」に変わっていると感じます。手を握る、目を合わせる、ただ傍にいる。そんな小さな行為の積み重ねこそが、人の回復を支

るのだと信じています。

過去の傷が消えることはありません。けれど、それを抱えたままでも誰かの支えになれると、看護の仕事が教えてくれました。あの頃の自分に伝えたいです。「あなたの痛みは、いつか誰かを救う力になる」と。これからも、この優しさを絶やさずに歩んでいきたいと思います。



「記念の夜、船に乗る前に」

投稿募集 採用者には図書カード1,000円分プレゼント!

¥1,000

[VOICE OF HYOGO NURSES]

趣味など日常で気づいたこと、感じたことをみんなにシェアしてみませんか。

原稿は600文字程度、写真付きでお送りください。

※所属施設名、氏名を添えて、広報委員会(koho@hna.or.jp)までお送りください。国会ホームページでも公開します。

[看護ひょうご表紙写真]

兵庫県内に咲く花や自然、風景などあなたのベストショットで表紙を飾りませんか。オリジナルの写真を電子データでお送りください。温かみのあるお写真をお待ちしています。



公益社団法人
兵庫県看護協会

会員数 28,551名

保健師 612名
助産師 949名
看護師 26,501名
准看護師 489名
(令和7年11月末時点)

会員募集

保健師、助産師、看護師、准看護師であればどなたでも入会でき、さまざまな特典があります。



会員特典はこちら



入会はこちら

編集後記

今回の新春号では、広報委員メンバーで神戸市西区にある「関西青少年サナトリウム」へ伺いインタビューをさせて頂きました。それぞれの専門性を活かしながら協力しあい、質の高い看護を提供していました。精神科看護の魅力が詰まっていますので、是非ご覧ください。(井手口)

広報委員会:井手口祥子、稲垣智也、小川かおり、田中雄大、三崎修子、山口匡拓、松下清美

特集 | 特別企画 vol.10「看護の実践家が語る
精神科看護の魅力」
2 新年のご挨拶
6 HNA代議員及び予備代議員候補者名簿
15 HNAメールインフォのご案内

看護
ひょうご
Hyogo
Nursing

2026
NEW YEAR
令和8年新春号
vol.126

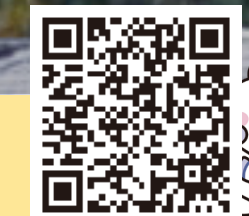


コウノトリ飛来(高砂 サラ池) 兵庫県立加古川医療センター 田浦 麻由

兵庫県看護協会
公式LINEはこちら



広報アンケートに
ご協力をお願いします



iMEP
NIPRO Institute for Medical Practice

研修情報はこちら▶



NIPRO 医療研修施設 iMEP

研修を通して、
医療に貢献。



公益社団法人
兵庫県看護協会

新年のご挨拶



兵庫県看護協会
会長
丸山 美津子

新年、あけましておめでとうございます。

日本看護協会は2040年に向けて、昨年「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」として新たなビジョンを策定し公表しました。1.その人らしさを尊重する生涯を通じた支援、2.専門職としての自律した判断と実践、3.キーパーソンとしての多職種との協働の3点を目標として、看護の提供体制の再構築、変革を目指していきます。これからは、所属する組織を超え、患者・家族あるいは利用者を主とした地域や多職種の中で、ひとり一人が看護職に求められる役割、果たすべき使命、何ができて何ができないかを言葉にして伝えることができるよう切磋琢磨し、成熟度を上げていく必要があります。責任も重くなりますが、看護のやりがいや面白さが比例して高くなることでしょう。

昨年、映画「国宝」が世の中を席巻しました。歌舞伎という伝統芸能を題材にした美しい作品でした。伝統といえば「伝統を守るためにも革新的でなければならない」をはじめ、伝統と革新の共存を説く名言が多くあります。その中で、「変化に対応

できなければ生き残れない」「自己革新できない組織は淘汰される」など看護管理者として大事にしてきた言葉を思い出します。今、社会環境が予想以上のスピードで変化しています。先を読む力、備える力、繋ぐ力をつけていながら、創造性豊かなこの仕事をしたいものです。

今年の干支は60年に一度めぐってくる「丙午（ひのえうま）」です。十干の「丙（ひ）」と十二支の「午（うま）」が組み合わさったもので、エネルギーに満ち溢れ、情熱的で活気ある年とされています。新しい挑戦に適した年で、目標に向かって一歩踏み出すのに良い年とされています。丙午年の生まれは「気性が激しく、嫁ぎ先に災いをもたらす」という迷信により出生数が減少した過去もありますが、ただでさえ減少する出生数ですので、影響がないことを祈るばかりです。

本会が掲げる「時空を超えて創造する・つなぐ・つながる看護」の実現を目指し、未来の看護を創造するために、看護の発展のために皆さまと共に活動を続けていきたいと思っております。今年も、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

兵庫県知事へ要望書を提出しました

令和7年11月10日（月）に齋藤兵庫県知事に、要望書を手渡しました。県からは山下保健医療部長、鳥田医務課長、県議会自民党「看護を支援する議員の会」から3名の議員の方々に同席いただきました。医療機関等が深刻な経営難に陥り苦労を強いられている実態の中で経済的な支援を求めるとともに、以下の2項目を要望し、職場環境の問題や若者への看護の啓発、看護補助者の確保等について意見交換をしました。

- ・「看護職の確保・定着と質の高い看護人材の養成推進」
- ・「県民が健康で安心して生活できる社会の実現を目指す看護機能の強化」



令和7年秋の叙勲

受賞された方をご紹介します。

心よりお祝い申し上げます。

瑞宝双光章 岡本 美佐子 様 元 自衛隊阪神病院 看護部長

瑞宝単光章 柳川 のり子 様 元（地独）大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター 副看護部長

支部活動報告

神戸東部支部 神戸東部地区理事 坂根 千絵

地域医療の高度化に向けた看護職の専門性向上を目的として、計画的に研修プログラムを実施！

その1つが、9月12日（金）に開催された「チームステップス（基礎編）」です。関西医科大学医療安全管理センターの宮崎浩彰先生を招聘し、46名の看護師が受講しました。動画や演習を通して学び、受講者からは、「楽しく学べた」、「コミュニケーションの重要性が理解できた」などの感想が聞かれました。特に盛り上がったチーム対抗のゲームでは、初対面でしたが、各チームが息の合ったコミュニケーションで真剣に取り組んでいました。研修後のアンケートでは、「研修の内容は今後の現場で活かせるか」の問いに、「活用できる」という回答が100%を占め、今後の医療安全活動に役立つ大変有意義な研修会となりました。今後も皆さんのニーズに沿った研修を企画・運営していき、看護の質向上につなげますので、要望をどんどん上げてください。

阪神北支部 阪神北地区理事 南 幸栄

【教育委員会】年2回の研修会と看護実践報告会を開催！

今年度は新たに10月「慢性心不全患者の看護～基礎編～」11月「摂食・嚥下障害へのアプローチと口腔ケア」を開催し、様々なキャリアの方や施設からの参加がありました。事例検討や実習があり、現場に活かした学びになったと感想がありました。

【医療安全委員会】年に6回の委員会と交流会を2回開催！

交流会では、医療安全に係わっている方や興味のある方を対象に、テーマに沿って各施設の取り組みや課題について意見交換しています。気兼ねなく相談できる場となっており、参加者同士のネットワーク作りにも役立っています。

【まちの保健室】阪神北支部では6地区にわかれて活動をしています！

今年度は出前隊活動が増えています。災害支援ナースであるボランティアも参加し、血圧測定や健康相談以外に災害に備えた減災対応等について伝える機会になりました。



西播支部 西播地区理事 高木 睦子

一体感で地域を支える

私たちは、この地で働く看護職が互いに支え合い、地域社会へ貢献することを目指し、活動しています。最大の強みは、以下の5委員会が一体となり活動を展開している点です。「顔の見える関係」を大切に、地域全体の看護の質向上に努めています。

- 健康危機対策委員会：災害支援ナースの育成や住民への減災教育を通じ、地域全体の防災力強化に取り組んでいます。
- 医療安全委員会：事例検討会で法的根拠に基づく対応を学び、安全文化の醸成に努めています。
- 教育委員会：地域の看護師ニーズに応じた実践的な研修を企画・運営し、キャリアアップを支援しています。
- 地域連携委員会：病院と地域をつなぎ、働く現場を超えた看護師同士の連携強化を図る取り組みに力を入れています。
- まちの保健室委員会：地域包括ケアシステムの一員として、住民の健康増進に貢献しています。

神戸中部支部 神戸中部地区理事 白井 由紀

122名の健康増進に貢献！健康イベントへの参加で活動を広くPR！

10月25日（土）、神戸新聞社主催の「ハーバーランドでかかると健康チェキスポ」が開催されました。本イベントは幅広い世代に健康への関心を高めていただくために、多彩なブースが設けられており、神戸中部支部では、様々な事情により2拠点での活動となる中、神戸新聞社に交渉を経て初めて参加することができました。当日は握力と歩行速度の計測結果をもとにした健康相談を実施し、フレイル予防について説明しました。ご来場いただいた122名の方に、健康への関心を高めていただけたと同時に、看護協会の活動を広くPRする貴重な機会となりました。今後も地域に根ざした活動を継続し、住民の皆さまの健康増進に努めてまいります。



看護の実践家が語る

精神科看護の魅力

看護の現場から — 医療法人社団東峰会 関西青少年サナトリウム

広報委員会では、会員アンケートで「精神科看護の掲載希望」とのご意見をいただき検討を始めると、精神科看護は学生実習以来という委員が多く、精神科の今を発信する必要を感じました。そこで、関西青少年サナトリウムを訪ね、退院後の地域生活を視野においた、精神科看護が目指すものや看護の魅力を語っていただき、看護の醍醐味を再認識する時間となりました。

（地域生活への移行）

患者さんの地域移行に向けた病院の取り組みについて教えてください

病院内には外来・病棟の他、訪問看護、地域連携室、グループホーム、デイケアといった地域生活を支援する部署にも看護師を配置しています。地域連携室は主にPSWを配属している部署ですが、救急患者さんの入院調整時に、精神科単科病院として身体面で受け入れ可能かという判断が必要となるため、看護師を配属しました。地域移行については平成16年の長期入院患者さんを地域生活への移行を進めるという国の方針を機会に強化しました。5年以上の長期入院の方の退院を計画的に進め、また24時間看護師が対応可能なグループホームを新設したことで10年以上入院している患者さんでも退院することができ、地域移行できる患者さんの幅が広がりました。（看護部長）



左から椎木 博昭さん、小牧 ひろみさん、
福永 有紀子さん、志水 佐知子さん、藤原 祐輔さん



（病棟）

入院患者さんへの行動制限の最小化や退院支援について具体的な工夫

行動制限最小化のための体制

行動制限最小化ミーティングを毎日行い、患者さんの状態を早期から評価し、少しでも行動制限を中断、終了できるよう多職種と相談しています。（病棟看護師）

退院への不安の突破口を見つける

長期入院患者さんは退院することに不安かと思うんです。以前、『カップ焼きそばが食べたい』という長期入院患者さんがいました。退院に向けてサービス付き高齢者住宅の見学を考えていたのですが、なかなか前向きになれなくて。そこで、施設に電話して、見学先でカップ焼きそばを食べさせてほしいとお願いしました。するとその患者さんもそれならと見学に行ってくれたことがありました。そうやって、なにかを突破口にして実際に患者さんに体験してもらうことが不安の解消になると思うので、まずは患者さんの希望を引き出すことが大事だと思います。（病棟看護師）

不安を具体的な計画で解消

入院中にお金を計画的に使えていなかった患者さんが、いざ退院となると経済的なことに漠然と不安を抱えていました。そこで金銭管理の計画表を作ってどれぐらいの金額までであれば生活できますよという支援をしました。するとそれに沿って金銭管理する姿がありました。支援したことが患者さんのなかで定着し、不安解消につながったのかなと嬉しく感じました。（病棟看護師）

（訪問看護）

特に意識していることはなんですか？

管理ではなく「お邪魔させていただく」

病棟だと入院患者さんに危険がないように管理が必要な場面もあると思いますが、地域に戻れば管理はうまくいかなことが多いです。私たちは家を訪ねたときに玄関開けてもらってなんぼの仕事なので、まずそこが大前提ですね。だから、お邪魔させていただいているという気持ちを持って訪問しています。（訪問看護師）



少しの変化に気付くことができる観察力

質問ばかりすると、警察官って言われるんですよ。だから、会話のなかと観察で、必要な情報をとらないといけないです。大体出来ていれば、毎回聞く必要がないと判断することもあります。自然と会話のなかで情報収集することがとても大事だと思います。あと、家の雰囲気とか、物の居場所とか、生活空間などが前とはちょっと違うという空気感とかもキャッチすることを心がけています。（訪問看護師）

（精神科看護の魅力）

精神科看護の面白さや一般病院にはない魅力は何ですか？

言葉が治療の道具になる

精神科看護では看護師の言葉ひとつひとつの重みがすごくあって、患者さんの状態を良くも悪くもします。看護師が悪い対応をしたら患者さんは絶対に悪くなるし、良い対応したら落ち着かれます。きちんと話を聞いたら、患者さんはトーンダウンしていくっていうケースも多々あります。それを経験すると、自分たち自身が治療の道具になっていることを一般病院で働いているときより感じています。そして、それが精神科看護の面白さでもあると思います。学生の時に『精神科看護は母なるもの』と当時の教授に教わりました。傾聴とか共感コミュニケーションの基本で、私たちが常日頃看護の根底に置いているものです。それができないと私の関わりにより患者さんの調子が崩れてしまうことが起こってしまう。自分の対応ひとつで患者さんの状態が良くも悪くもなるというのが精神科看護の魅力かなと思います。（病棟看護師）

「人薬」として関わる

精神科看護は基本はコミュニケーションがメインとなります。だから、言葉かけが治療のひとつになります。今まで色んな研修に参加して「人薬（ひとぐすり）」という言葉を知り、人が薬になるのだと思いました。看護師の言葉かけが薬と一緒に効果があると現場でも感じています。（訪問看護師）

（精神科看護の魅力）

精神科看護に興味を持つ方、これから始める方へのメッセージをお願いします

自己成長し、患者さんの理解につながる

患者さんと関わって、自分を振り返ることはしんどい作業ではありますが、そこを乗り越えた先に一つ自分の成長だったり、患者さんの世界をよりよく見える瞬間が必ず来ます。精神看護に興味のある方はぜひこの領域での看護に関わっていただけると嬉しいです。（病棟看護師）

精神科訪問看護のイメージとギャップ

特に精神科訪問看護は怖いというイメージが先行しがちかもしれませんが、でも病院で治療を終えて帰ってきている患者さんなのでそこは安心できますよ。興味のある方はぜひ精神科看護に来てくれると嬉しいです。（訪問看護師）



生活全体と「強み」を見る

精神科看護が一番「療養上の世話」という部分の力が発揮できる分野じゃないかと思っています。精神科看護は生活全体を見ることがより重要になりますし、その患者さんが持っている強みや力をいかに引き出し、大きくして、障害の部分を小さくしていくのが大切です。患者さんの強みに目を向けるところにすごい魅力があります。精神科看護に触れて、そういう楽しさをぜひ感じてもらえると嬉しいです。（看護部長）

支部会員会についてご出席をお願いします！

2月に各支部において支部会員会が開催されます。

この会員会では、令和8年度の定時総会において選挙権及び議決権を行使する「代議員」及び「予備代議員」を選出する大切な機会となりますので、できるだけ多数の会員の皆様のご出席をお願いします。



支部会員会を欠席される方は委任状が必要です！

支部会員会の決議には、過半数以上の会員の出席が必要になりますので、やむを得ず会員会を欠席される場合は、必ず事前に委任状を提出いただきますよう、お願いします。委任状にはご署名の上、申込期限迄に本会事務局までご送付下さい。

受任者は、所属される支部の地区理事（支部代表）、又は他の正会員としてください。



令和7年度支部会員会開催予定表

※受付は開催時間の30分前から開始します

※全支部会場のみの開催です。オンラインでの開催はありません

支 部	開催日(令和8年)	時 間	会 場
阪神南	2月17日(火)	14:00～15:30	兵庫県看護協会 神戸市中央区下山手通5-6-24 TEL:078-341-0190
阪神北	2月27日(金)	14:30～16:30	宝塚商工会議所 多目的ホール 宝塚市栄町2丁目1番2号 ソリオ2(6階) TEL:0797-83-2211
神戸東部	2月17日(火)	14:00～15:30	兵庫県看護協会 神戸市中央区下山手通5-6-24 TEL:078-341-0190
神戸中部	2月20日(金)	14:00～15:30	兵庫県看護協会 神戸市中央区下山手通5-6-24 TEL:078-341-0190
神戸西部	2月20日(金)	14:00～15:00	兵庫県看護協会 神戸市中央区下山手通5-6-24 TEL:078-341-0190
東播	2月21日(土)	9:00～12:30	明石医療センター 6階会議室 明石市大久保町八木743-33 TEL:078-936-1101
北播	2月14日(土)	14:00～16:30	うるおい交流館エクラ 小野市中島町72 TEL:0794-62-5080
西播	2月21日(土)	14:00～16:00	姫路商工会議所 501号室 姫路市下寺町43 TEL:079-222-6001
但馬	2月14日(土)	13:30～16:00	公立豊岡病院組合立豊岡病院 豊岡市戸牧1094 TEL:0796-22-6111

令和8年度兵庫県看護協会代議員及び予備代議員候補者名簿

※勤務先名称は、設置主体等を省略しています

代議員（199名）					予備代議員（199名）				
支部名	No.	氏 名	職種	勤務先	支部名	No.	氏 名	職種	勤務先
阪神南 33名	1	藤浦 裕子	看	県立尼崎総合医療センター	阪神南 33名	1	吉田 仁美	看	県立尼崎総合医療センター
	2	川崎 恵美	看	県立尼崎総合医療センター		2	大島 春子	看	県立尼崎総合医療センター
	3	高橋 万里乃	看	県立尼崎総合医療センター		3	中原 キヌヨ	看	県立尼崎総合医療センター
	4	名塩 有紀	看	関西労災病院		4	小浴 健志	看	関西労災病院
	5	榎村 一枝	看	関西労災病院		5	高木 舞	看	関西労災病院
	6	前田 有樹子	看	尼崎新都心病院		6	勇上 幸子	看	尼崎新都心病院
	7	吉井 智保	看	尼崎医療生協病院		7	樋口 かおり	看	尼崎医療生協病院
	8	秀石 綾子	看	県立西宮病院		8	山下 剛史	看	県立西宮病院
	9	山田 裕基	看	兵庫医科大学病院		9	末永 真里	助	兵庫医科大学病院
	10	奥村 みき	看	兵庫医科大学病院		10	野上 あゆみ	看	兵庫医科大学病院
	11	藤原 裕介	看	兵庫医科大学病院		11	奥浜 真美	看	兵庫医科大学病院
	12	中尾 理恵	看	明和病院		12	橋本 千可子	看	明和病院
	13	藤井 美恵子	助	明和病院		13	大倉 郁	看	明和病院
	14	脇本 あゆみ	准	三好病院		14	石塚 祐子	准	三好病院
	15	三反田 優子	看	西宮すなご医療福祉センター		15	尾関 美絵	看	西宮すなご医療福祉センター
	16	神崎 綾子	看	上ヶ原病院		16	石丸 由香子	看	上ヶ原病院
	17	徳永 亜希	看	西宮渡辺心臓脳・血管センター		17	橋本 洋	看	西宮渡辺心臓脳・血管センター
	18	岡野 万里子	看	市立芦屋病院		18	速水 愛子	看	市立芦屋病院
	19	品川 里絵	看	南芦屋浜病院		19	朝倉 文彦	看	南芦屋浜病院
	20	平沙 由希	看	尼崎中央病院		20	根釜 京子	看	尼崎中央病院

代議員（199名）					阪神北 20名
支部名	No.	氏 名	職種	勤務先	
阪神北 20名	21	國友 千晴	准	谷向病院	
	22	三宅 美智子	看	西宮協立脳神経外科病院	
	23	大塚 美紀	看	笹生病院	
	24	宮本 潤	看	合志病院	
	25	万代 由美子	看	つかぐち病院	
	26	豊澤 利江子	看	おおくま病院	
	27	杉森 佐智子	保	西宮市役所	
	28	高木 亜未子	看	西宮協立リハビリテーション病院	
	29	江藤 奈央美	看	西宮渡辺病院	
	30	米津 壽実子	看	西宮敬愛会病院	
	31	藤田 優一	看	武庫川女子大学	
	32	木本 智子	看	尼崎だいもつ病院	
	33	中島 淳美	看	めいわりハビリテーション病院	
	34	林 タ子	看	三田市民病院	
	35	福岡 綾	看	東宝塚さとう病院	
	36	坂本 ゆき	看	宝塚市立病院	
	37	松本 麻美	看	宝塚リハビリテーション病院	
	38	阪本 和香	看	こだま病院	
	39	平野 奈穂子	看	平島病院	
	40	村尾 めぐみ	看	兵庫中央病院	
神戸東部 25名	41	勝間 収子	保	宝塚健康福祉事務所	神戸東部 25名
	42	吉岡 三知子	看	市立伊丹病院	
	43	香川 祐佳	看	ペリタス病院	
	44	橋本 奈緒美	看	伊丹せいふう病院	
	45	森 真貴子	看	川西リハビリテーション病院	
	46	花浦 真由子	看	自衛隊阪神病院	
	47	南 三香	看	生駒病院	
	48	奥野 雅子	助	川西市立総合医療センター	
	49	榎谷 喜代美	看	第二協立病院	
	50	竹内 ひとみ	准	協立記念病院	
	51	山本 美鈴	看	岡本病院	
	52	大槻 弥生	看	丹波市立看護専門学校	
	53	山本 留美	助	県立丹波医療センター	
	54	吉田 重美	看	神戸労災病院	
	55	赤坂 友美	看	神戸労災病院	
	56	伴仲 優子	看	神鋼記念病院	
	57	難波 真由子	看	神鋼記念病院	
	58	中田 裕子	看	甲南医療センター	
	59	平良 貴子	看	甲南医療センター	
	60	堤 典江	看	神戸市立医療センター中央市民病院	
神戸西部 25名	61	松村 佳苗	看	神戸市立医療センター中央市民病院	神戸西部 25名
	62	竹内 志津枝	看	神戸市立医療センター中央市民病院	
	63	上田 知加	看	宮地病院	
	64	内村 ひとみ	看	東神戸病院	
	65	永田 美貴	看	神戸海星病院	
	66	田島 夏子	看	六甲病院	
	67	伊賀 陽子	看	神戸赤十字病院	
	68	乾 輪子	看	神戸赤十字病院	
	69	秋武 友和	看	兵庫県災害医療センター	
	70	中谷 扶美	看	県立こども病院	
	71	吉村 尚輝	看	県立こども病院	
	72	内田 みほ	看	西病院	
	73	野口 ひさみ	看	六甲アイランド甲南病院	
	74	石井 沙織	看	ポートアイランド病院	
	75	久貝 恵美子	看	神戸低侵襲がん医療センター	
	76	山中 美香	助	神戸市立医療センター中央市民病院	
	77	森井 文恵	保	神戸市健康局	
	78	松本 こずえ	准	昭生病院	
	79	佐々木 延子	看	神戸マリナーズ厚生会病院	
	80	三輪 桂子	看	済生会兵庫県病院	
神戸東部 25名	81	小川 哲矢	看	神戸大学医学部附属病院	神戸東部 25名
	82	橋本 堯之	看	神戸大学医学部附属病院	
	83	今村 里奈	助	神戸大学医学部附属病院	
	84	國重 麻衣子	看	神戸中央病院	

予備代議員（199名）					阪神北 20名
支部名	No.	氏 名	職種	勤務先	
阪神北 20名	21	中山 佳代	看	谷向病院	
	22	里山 直美	看	西宮協立脳神経外科病院	
	23	福本 良子	看	笹生病院	
	24	坂元 伶央菜	看	合志病院	
	25	堀 しおり	看	つかぐち病院	
	26	米村 綾乃	看	おおくま病院	
	27	浅原 康子	保	西宮市保健所	
	28	才口 舞	看	西宮協立リハビリテーション病院	
	29	田中 知子	看	西宮渡辺病院	
	30	石川 綾絵	看	西宮敬愛会病院	
	31	片山 恵	看	武庫川女子大学	
	32	森田 眞由美	看	尼崎だいもつ病院	
	33	浦田 ひとみ	看	めいわりハビリテーション病院	
	34	伊藤 美香	看	三田市民病院	
	35	山本 恵美	看	東宝塚さとう病院	
	36	井澤 希美	看	宝塚第一病院	
	37	宮脇 望	看	宝塚病院	
	38	熊岡 育代	看	三田温泉病院	
	39	梶村 香代子	看	ケアヴィラ宝塚	
	40	黒川 博史	看	あいの病院	
神戸東部 25名	41	真辺 恵子	保	宝塚市立看護専門学校	神戸東部 25名
	42	野島 もも	助	市立伊丹病院	
	43	東尾 美樹	看	ペリタス病院	
	44	我藤 ひかり	看	伊丹せいふう病院	
	45	本間 恵美	看	阪神リハビリテーション病院	
	46	光宗 佳美	看	自衛隊阪神病院	
	47	藤原 敬子	准	生駒病院	
	48	波江野 裕子	看	川西市立総合医療センター	
	49	大町 亜衣	看	第二協立病院	
	50	内山 知枝	看	協立記念病院	
	51	塩見 英美	看	訪問看護ステーションのどか	
	52	青木 雅代	看	県立丹波医療センター	
	53	細見 野乃花	助	県立丹波医療センター	
	54	藤元 利恵	看	神戸労災病院	
	55	朝倉 伸恵	看	神戸労災病院	
	56	吉野 麻美	看	神鋼記念病院	
	57	里見 祐香	看	神鋼記念病院	
	58	市野 智穂	看	甲南医療センター	
	59	瓜生 悦子	看	甲南医療センター	
	60	馬場 章子	看	神戸市立医療センター中央市民病院	
神戸西部 25名	61	大塚 香世子	看	神戸市立医療センター中央市民病院	神戸西部 25名
	62	小柳 淳子	看	神戸市立医療センター中央市民病院	
	63	原村 理恵	看	宮地病院	
	64	長岡 利恵子	看	東神戸病院	
	65	松浦 良美	看	神戸海星病院	
	66	陸野 隆	看	六甲病院	
	67	内藤 啓子	看	神戸赤十字病院	
	68	吉村 宙	看	神戸赤十字病院	
	69	下原 亜沙美	看	兵庫県災害医療センター	
	70	藤山 真弓	看	県立こども病院	
	71	松本 智美	看	県立こども病院	
	72	柿本 みゆき	看	西病院	
	73	阪本 隆代	看	六甲アイランド甲南病院	
	74	本間 幸子	看	ポートアイランド病院	
	75	河合 百合子	看	神戸低侵襲がん医療センター	
	76	久語 祐美子	助	神戸市立医療センター中央市民病院	
	77	八尾 佳代子	保	神戸市健康局	
	78	小林 洋子	准	六甲アイランド甲南病院	
	79	前田 桐子	看	神戸マリナーズ厚生会病院	
	80	永江 由香里	看	済生会兵庫県病院	
神戸東部 25名	81	中谷 真子	看	神戸大学医学部附属病院	神戸東部 25名
	82	高橋 美帆	看	神戸大学医学部附属病院	
	83	鈴木 麻友	助	神戸大学医学部附属病院	
	84	元山 幸奈	看	神戸中央病院	

代議員（199名）				
支部名	No.	氏名	職種	勤務先
神戸中部（21名）	85	辰井 はるか	看	神戸中央病院
	86	久富 尚子	看	神戸百年記念病院
	87	水室 恵子	看	川崎病院
	88	松本 妙子	看	三菱神戸病院
	89	高橋 元美	看	吉田病院
	90	新田 早苗	看	隈病院
	91	青木 周二	看	県立ひょうごこころの医療センター
	92	木下 章奈	看	神戸アドベンチスト病院
	93	園田 慶子	看	真星病院
神戸西部（18名）	94	米澤 麻矢	看	有馬温泉病院
	95	峰 美冬	保	兵庫県保健医療部医務課
	96	山内 ひとみ	看	神戸はくと病院
	97	新井 健太郎	看	神戸リハビリテーション病院
	98	井畑 由理	看	顕修会すずらん病院
	99	古木 幸江	准	神戸医療福祉センターにこにこハウス
	100	岡山 智子	看	神戸市立西神戸医療センター
	101	趙 春香	助	神戸市立医療センター西市民病院
	102	角田 麻衣子	看	新須磨病院
東播（29名）	103	繁田 美穂	看	県立リハビリテーション中央病院
	104	金子 ちさと	看	神戸協同病院
	105	岡田 雅美	看	新長田眼科病院
	106	田中 朱美	看	須磨浦病院
	107	川瀬 正裕	看	神戸医療センター
	108	谷口 久仁子	准	神戸徳洲会病院
	109	松本 由美	看	順心神戸病院
	110	北地 幸	看	名谷病院
	111	大堀 景子	看	神出病院
北播（14名）	112	吉 ミネ子	看	伊川谷病院
	113	村上 京子	看	たるみのもり訪問看護ステーション
	114	船越 政江	看	訪問看護・リハビリステーションわたばうし
	115	阪本 佳奈美	看	介護老人保健施設みどりの丘
	116	土田 純子	助	県立総合衛生学院
	117	福永 尚美	保	神戸市西区保健福祉部
	118	間村 理恵	看	加古川中央市民病院
	119	森宅 直美	看	加古川中央市民病院
	120	藤原 由香	看	加古川中央市民病院
西播（31名）	121	川上 陽子	看	加古川中央市民病院
	122	渡邊 香織	看	明石医療センター
	123	大浦 さゆり	看	明石医療センター
	124	峯岸 美恵子	助	明石医療センター
	125	佐藤 ハンナ	看	県立がんセンター
	126	増田 陽光	看	県立がんセンター
	127	細川 恵子	看	県立淡路医療センター
	128	倉田 聖子	看	県立淡路医療センター
	129	寺井 知子	看	明石市立市民病院
但馬（8名）	130	児玉 美奈	看	明石市立市民病院
	131	谷山 愛美	看	県立加古川医療センター
	132	柳本 紀子	看	県立加古川医療センター
	133	嵯峨 美子	看	兵庫大学生涯福祉学部社会福祉学科
	134	西原 朱美	保	洲本市役所洲本市保健センター
	135	塚田 吉寿	看	訪問看護ステーション遙
	136	久野 淑子	看	明石同仁病院
	137	逸藤 かおり	看	石井病院
	138	棚木 和子	准	石井病院
北播（14名）	139	村瀬 かおる	看	野木病院
	140	森 功己	看	明海病院
	141	北村 梢	看	いなみ野病院
	142	鷹巣 美也子	看	共立会病院
	143	佐藤 仁美	看	東加古川病院
	144	東上 円	看	高砂市民病院
	145	有馬 はるか	看	東浦平成病院
	146	木内 美紀子	看	平成病院
	147	山本 嘉孝	看	医療福祉センターのぎく
但馬（8名）	148	藤村 由美	看	加東市民病院

予備代議員（199名）				
支部名	No.	氏名	職種	勤務先
神戸中部（21名）	85	井上 寛大	看	神戸中央病院
	86	池田 愛加	看	神戸百年記念病院
	87	大西 由美子	看	川崎病院
	88	藏澤 恵美	看	三菱神戸病院
	89	藤森 翔子	看	吉田病院
	90	下村 亜紀子	看	隈病院
	91	殿脇 富美	看	県立ひょうごこころの医療センター
	92	古澤 綾	看	神戸アドベンチスト病院
	93	江角 祐也	看	真星病院
神戸西部（18名）	94	高田 歩美	看	有馬温泉病院
	95	平井 里佳	保	兵庫県保健医療部医務課
	96	関口 智子	看	神戸はくと病院
	97	永瀬 幸子	看	神戸リハビリテーション病院
	98	藤田 裕美子	看	顕修会すずらん病院
	99	今田 美智子	准	神戸医療福祉センターにこにこハウス
	100	橋本 裕子	看	神戸市立西神戸医療センター
	101	畑中 ともえ	助	神戸市立医療センター西市民病院
	102	古守 真由美	看	新須磨病院
東播（29名）	103	谷口 真弓	看	県立リハビリテーション中央病院
	104	井口 環	看	神戸協同病院
	105	永本 陽子	看	新長田眼科病院
	106	長田 光	看	須磨浦病院
	107	柳生 泰世	看	神戸医療センター
	108	溝本 幸美	准	神戸徳洲会病院
	109	内田 貴子	看	順心神戸病院
	110	住野 秀美	看	名谷病院
	111	井上 千種	看	神出病院
西播（31名）	112	山本 康子	看	伊川谷病院
	113	眞鍋 直子	看	たるみのもり訪問看護ステーション
	114	甲斐 年美	看	訪問看護・リハビリステーションわたばうし
	115	大塚 真理	看	介護老人保健施設みどりの丘
	116	松田 絵利子	看	県立総合衛生学院
	117	小寺 有美香	保	神戸市長田区保健福祉部
	118	柳沢 咲子	看	加古川中央市民病院
	119	長野 文子	看	加古川中央市民病院
	120	藤井 友子	看	加古川中央市民病院
但馬（8名）	121	元山 みどり	看	加古川中央市民病院
	122	青木 涼香	看	明石医療センター
	123	仁木 達也	看	明石医療センター
	124	前 洋子	助	明石医療センター
	125	今坂 久美子	看	県立がんセンター
	126	東 かおり	看	県立がんセンター
	127	村上 千佳	看	県立淡路医療センター
	128	阿部 真也	看	県立淡路医療センター
	129	坂口 那恵	看	明石市立市民病院
北播（14名）	130	松本 あづさ	看	明石市立市民病院
	131	梅宮 慶子	看	県立加古川医療センター
	132	田中 頼子	看	県立加古川医療センター
	133	水内 恵子	看	兵庫大学生涯福祉学部社会福祉学科
	134	松尾 靖子	保	淡路市健康福祉部
	135	中野 志乃	看	オリーブ大久保訪問看護ステーション
	136	小西 綾	看	明石同仁病院
	137	大前 友紀恵	看	石井病院
	138	立岩 貴子	准	石井病院
但馬（8名）	139	上野 美香子	看	野木病院
	140	松井 幸恵	看	明海病院
	141	冷水 康二	看	いなみ野病院
	142	小川 左世子	看	共立会病院
	143	堀 芳子	看	東加古川病院
	144	山内 未来	看	高砂市民病院
	145	今津 憂	看	東浦平成病院
	146	竹岡 亜里紗	看	平成病院
	147	藤本 友美	看	加東市民病院
北播（14名）	148	藤原 聖士	看	多可赤十字病院

代議員（199名）				
支部名	No.	氏名	職種	勤務先
北播（14名）	149	白川 多香	看	ときわ病院
	150	橋本 茉由	看	みきやまりハビリテーション病院
	151	南澤 幸代	看	三木山陽病院
	152	桃原 奈央子	保	加西市役所
	153	長井 和子	看	老人保健施設しばぐら荘
	154	橋間 隆明	看	栄宏会小野病院
	155	伊藤 真由美	看	北播磨総合医療センター
	156	田渕 美和子	看	北播磨総合医療センター
	157	森下 藍子	看	土井リハビリテーション病院
西播（31名）	158	澁谷 純子	助	西脇市立西脇病院
	159	佃 麻里子	准	大山記念病院
	160	香山 和美	看	吉川病院
	161	阿曾 光子	看	県立リハビリテーション西播磨病院
	162	中瀬 智子	看	たつの市民病院
	163	白田 奈津子	看	赤穂市民病院
	164	衛藤 めぐみ	看	赤穂中央病院
	165	皮居 敬子	看	県立はりま姫路総合医療センター
	166	砂田 美和	看	県立はりま姫路総合医療センター
但馬（8名）	167	野川 文香	助	県立はりま姫路総合医療センター
	168	田畑 美智子	看	神野病院
	169	前田 早苗	看	姫路愛和病院
	170	奥田 享子	看	石川病院
	171	中谷 悦子	看	中谷病院
	172	前田 智代	看	井野病院
	173	都藤 八重美	看	姫路赤十字病院
	174	藤川 優紀	看	姫路赤十字病院
	175	泉 美保	助	姫路赤十字病院
北播（14名）	176	福本 淳志	看	姫路赤十字看護専門学校
	177	上林 志保	看	入江病院
	178	永井 友美	看	八家病院
	179	中野 千亜紀	看	ツカザキ病院
	180	宇崎 恵梨	看	ツカザキ病院
	181	藤塚 三枝子	看	厚生病院
	182	梅田 美鈴	看	城陽江尻病院
	183	中塚 忍	看	姫路中央病院
	184	鶴田 いづみ	看	姫路医療センター
但馬（8名）	185	津田 真生子	准	城陽江尻病院
	186	山名 比呂美	看	公立神崎総合病院
	187	小林 エリ子	看	公立宍粟総合病院
	188	川村 真紀	看	姫路聖マリア病院
	189	構 恵子	看	姫路聖マリア病院
	190	三浦 清香	看	姫路北病院
	191	國本 直子	保	中播磨健康福祉事務所
	192	安積 純子	看	豊岡病院
	193	久田 昭子	看	豊岡病院
北播（14名）	194	田中 淳子	看	豊岡病院
	195	森本 朋子	助	公立八鹿病院
	196	丸山 美和子	看	公立八鹿病院
	197	榎 春江	看	公立香住病院
	198	前 直美	看	豊岡病院出石医療センター
	199	黒羽 修子	保	豊岡健康福祉事務所

予備代議員（199名）				
支部名	No.	氏名	職種	勤務先
北播（14名）	149	神吉 智子	看	ときわ病院
	150	居石 紀子	看	みきやまりハビリテーション病院
	151	岩波 佐和	看	三木山陽病院
	152	高井 範子	看	市立加西病院
	153	藤原 智里	看	栄宏会小野病院
	154	岸本 直子	看	北播磨総合医療センター
	155	藤原 知代	看	北播磨総合医療センター
	156	峯山 清美	看	土井リハビリテーション病院
	157	西村 麻子	助	西脇市立西脇病院
西播（31名）	158	中平 眞由美	看	医療福祉センターさずな
	159	高濱 さおり	保	加東市役所
	160	奥枝 美保子	看	吉川病院
	161	小田中 千代	看	県立リハビリテーション西播磨病院
	162	門脇 和馬	看	たつの市民病院
	163	清水 亜希子	看	赤穂市民病院
	164	釜地 智子	看	赤穂中央病院
	165	服部 美津代	看	県立はりま姫路総合医療センター
	166	石野 香織	看	県立はりま姫路総合医療センター
但馬（8名）	167	伊藤 利紗	助	県立はりま姫路総合医療センター
	168	近藤 愛	看	神野病院
	169	橘 万規子	看	姫路愛和病院
	170	田中 育代	看	石川病院
	171	山下 りえ	看	中谷病院
	172	永田 愛	看	井野病院
	173	磯部 直子	看	姫路赤十字病院
	174	石原 知代子	看	姫路赤十字病院
	175	高橋 友里恵	助	姫路赤十字病院
北播（14名）	176	前田 いずみ	看	姫路市医師会看護専門学校
	177	武藤 香子	看	入江病院
	178	酒見 久美	看	八家病院
	179	大塚 美穂	看	ツカザキ病院
	180	綾部 麻衣	看	三栄会広畑病院
	181	福永 聖子	看	厚生病院
	182	西村 美佳	看	城陽江尻病院
	183	山口 久子	看	姫路中央病院
	184	寛谷 美智子	看	姫路医療センター
但馬（8名）	185	植村 淳子	准	太子病院
	186	藤井 有子	看	公立神崎総合病院
	187	朝山 愛子	看	公立宍粟総合病院
	188	村前 泰美	看	姫路聖マリア病院
	189	倉田 瞳	看	姫路聖マリア病院
	190	中村 雪乃	看	姫路北病院
	191	織田 真人	保	姫路市保健所
	192	仲義 仁美	看	豊岡病院
	193	宮脇 美賀子	看	公立八鹿病院
北播（14名）	194	渡邊 あゆ美	看	公立八鹿病院
	195	澤田 弘子	看	公立浜坂病院
	196	西崎 美枝	看	公立村岡病院
	197	中村 知子	看	日高クリニック
	198	大木本 めぐみ	助	豊岡病院
	199	森田 喜代子	保	豊岡健康福祉事務所

選挙管理委員会からのお知らせ

令和9年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について
令和8年2月15日発行の日本看護協会 協会ニュースにおいて、選出にかかる公示が行われた後、
本会ホームページに掲載します。



教育認定部

令和7年度 兵庫県保健師助産師看護師実習指導者講習会

—＜特定分野＞を受講して—

今回の講習会では教育の奥深さを知り、実習指導者の役割について考えることができました。「**学びをサポートするだけでなく、自らがロールモデルとなり学生の心を動かすことで意欲を引き出すことができる**」という言葉が心に残っています。

実習は看護師へと育っていくための貴重な場であり、学生と共に学び、指導者は伴走者として関わっていくことが大切であると学びました。臨床では思うように関われないジレンマを感じることもありますが、学生の思いを聴き、自信を持てるような声掛けをし、少しでも時間を作り関わることを大切にしていきたいと思います。

このような素晴らしいたくさんの学びの機会をくださったすべての皆様に感謝申し上げます。

受講者代表

参加された27名は職場での勤務を継続しつつ学ばれる姿勢はとても素晴らしかったです。
今回の学びを活かして今後の業務に取組まれることを期待しています。

講習会担当

認知症看護認定看護師教育課程（B課程）

座学による学習を終え、10月20日（月）より臨地実習が始まりました。最初は特定行為実習を20日間にわたり、栄養・水分に係る薬剤投与関連、精神・神経症状に係る薬剤投与関連の2区分5行為、合計25症例を経験しました。

実習を通して、患者様の複雑な状態をより深くアセスメントすることの重要性を学び、非薬物療法を組み合わせたケアの有用性を改めて認識する機会となりました。次に続く認定看護分野の実習に取り組み、学びをさらに深めています。

兵庫県看護学校協議会共催研修を開催

兵庫県看護学校協議会共催研修②「心理的安全性を担保した学生・新人指導」が10月25日（土）に開催されました。講師に、愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センターの内藤知佐子先生をお迎えし、看護教育関係者や臨床現場の管理職・テーマに関心のある方々など多くの参加がありました。研修では、互いの世代に対する理解を深め、心理的安全性を確保し、効果的な指導につなぐ関わり方の修得を目的に、講義とペアワークを組み合わせた実践的な内容が展開されました。

内藤先生は、心理的安全性を担保するための発問・応答、声掛けや指導方法等とその大切さを分かりやすく具体的に紹介されました。受講者は、ICTを活用したリアルタイムでの意見の共有やアクション等の反応を交えた、明るく活気のある雰囲気の中で理解を深めました。アンケートでは“看護学生や新人の世代特色を知り、効果的な指導方法を学ぶことができた”“まずは聴く、一旦丸ごと受け止めることの大切さを実感した”“知識を得るだけでなく元気をもらった。明日からの業務に活かしていきたい”等、前向きな意見が多く寄せられました。

今回の学びを実践の場で活用し、学生や新人が安心して学べる職場環境づくりにつなげていくことが期待されます。



認定看護管理者教育課程 カリキュラム改訂のお知らせ

このたび、認定看護管理者教育課程はカリキュラム改定が予定されており、現行カリキュラムは2028（令和10）年度をもって全課程が終了いたします。これに伴い、現在の「ファーストレベル」「セカンドレベル」「サードレベル」は順次終了し、新たに「看護管理研修（付加研修含む）」および「新たな認定看護管理者教育課程」に移行する予定です。

新カリキュラムの概要

現行制度	新制度
ファーストレベル（105時間） セカンドレベル （180時間） サードレベル （180時間）	看護管理研修（付加研修含む） （105時間） 新たな認定看護管理者教育課程（204時間）

※新制度においても、所定の時間を修了することで認定看護管理者認定審査の受験資格が得られます

※付加研修とは看護管理研修内で指定する研修であって、ファーストレベル修了者が新たな認定看護管理者教育課程を受講する要件です

兵庫県看護協会での今後の予定

2026（令和8）年度	ファーストレベル2回／セカンドレベル1回（※最終）／サードレベル1回 ※2027年度以降検討中
2027（令和9）年度	ファーストレベル1回（※最終）／付加研修
2028（令和10）年度	看護管理研修（付加研修含む）※サードレベル又は新たな認定看護管理者教育課程
2029（令和11）年度	看護管理者研修（付加研修含む）※新たな認定看護管理者教育課程

※新たな認定看護管理者教育課程は開始時期及び2029年以降の開催間隔（隔年開催または毎年開催）については調整中です。

ご案内

詳細が決まり次第、協会ホームページおよび定例発送等でお知らせいたします。引き続き、認定看護管理者教育課程にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度看護実践研究会を開催しました

開催日／11月22日（土） テーマ／「ケアの効果が視える!わかる!～看護の質評価～」

参加者／会場74名・オンライン20名 発表／研究報告7題＋実践報告14題＝合計21題

開催にあたって丸山会長から、2040年の超高齢社会を見据えた看護提供体制の再構築が課題であり、改めて看護の質向上・維持が最優課題だと痛感していると述べられました。

今年度も、日々の看護実践の中から、セルフケア・教育・業務改善・医療安全・衛生及び感染等の発表があり、参加者からは看護実践の参考になり自施設でも活発に楽しく研究に取り組みたい等の意見がありました。

教育講演では、兵庫県立大学准教授小野博史准教授より「提供しているケアの質を評価する!ケアのインディケーターを設定しよう」というテーマでご講義を頂き、業務改善から看護の質改善するためには、改善効果を検証することが大切であり、ケアのインディケーターが重要であることを述べられ、今後の研究の取り組みの参考にりました。

参加者のアンケート結果からは、7割の方が「よかった」と答えられ、具体的に「看護の質を向上するための考え方や研究の取り組みについて具体的に考えることができた」等の意見がありました。



ナースセンターだより



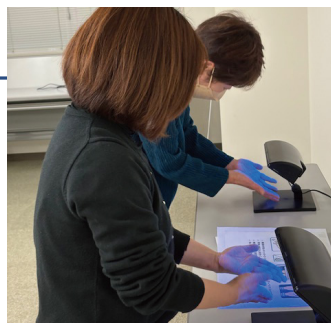
令和7年度「看護補助者研修会」を開催しました

開催日／10月23日(木) 場所／兵庫県看護協会会館

参加者／看護補助のお仕事に関心がある方(無資格者)

ナースセンターでは、看護補助者の確保のために無料職業紹介と、就業支援研修を兵庫県下のハローワークと連携し実施しています。看護補助のお仕事セミナーを受講された方から、より看護補助のお仕事に興味を持ち、就業に向けた研修プログラムを受講したいとの声をいただき、「日本看護協会 中央ナースセンター看護補助者としての就業に向けた研修」を開催いたしました。

内容は、1.医療チームの機能と役割 2.看護補助者の業務 3.看護補助者としての心得 4.病院内での感染対策として、石鹸での手洗いの方法・手洗いチェッカーを使用し洗い残しの確認・个人防护具(PPE)の着脱を実施しました。参加者からは、「日々の手洗いが大切であること、院内での感染対策が重要であることが実感できた、今後も体験できる研修会を開催して欲しい」との感想を頂きました。



手洗いチェッカーで
洗い残しがないかを体験

第2回研修会開催日／令和8年1月22日(木) 13:30～15:30 車いす移乗などの体験できる内容で開催予定です。



淡路看護職・看護補助者合同就職説明会のご案内

淡路の病院、施設、訪問看護ステーション約27施設が参加
看護部長や採用担当者に直接話ができる!

☆スイーツと癒しでリラックス

イベントブースとしてハンドマッサージ・骨盤ケア・
スイーツ販売などを実施します。

開催日時／令和8年1月25日(日) 13時～16時

開催場所／洲本市文化体育館

対象者／看護職、看護学生、看護補助者

詳しくは協会ホームページをご参照の上

是非お申込みください。



申込・詳細は
こちら



2026年度訪問看護eラーニングの受講者を募集します

2026年度「訪問看護eラーニング」活用による訪問看護師養成
講習会を開催します。eラーニング修了後に5日間の訪問看護ス
テーション実習をするコースと、eラーニングだけ受講するコースがあ
ります。この機会に学んでみませんか。

申込期間:2026年3月23日(月)～4月20日(月)

受講期間:2026年6月13日(土)～12月12日(土)



申込・詳細は
こちら

訪問看護eラーニング ～訪問看護の基礎講座～のご案内



令和7年度 看護職復職支援研修(3日間コース)を開催しました

開催日／9月3日(水)～9月5日(金) 場所／兵庫県看護協会会館 参加者／29名

研修の目的と内容

未就業の看護職の皆様が、不安なく再就職できるよう、訪問看護ステーションや介護施設など、さまざまな現場で役
立つ知識と技術を学べる実践的な研修を実施しました。演習を取り入れ、現場に近い形で学べる3日間の集中プロ
グラムとなっています。

成果と参加者の声

研修を通じて「再就職に自信がなかったが、頑張ろうと思った」
「現場の話や演習があり、理解しやすかった」との声が寄せられ
ました。再就職への意欲を高める仲間づくりの場にもなりました。

次回開催日／令和8年3月11日(水)～3月13日(金)



令和7年度 第1回看護職合同就職説明会を開催しました

開催日／9月6日(土) 場所／兵庫県看護協会会館

参加者／求人施設 126施設(79ブース)、求職者 133名(看護職・学生等)

多くの求人施設と求職者にご参加いただき、第1回看護職合同就職説明会を無
事終了しました。求職者の皆様は10代から70代まで幅広い年齢層にわたり、複数
の施設を積極的に訪問されていました。参加施設の担当者の方は訪問した求職
者に丁寧な説明をされており、アンケート結果では「就職したい施設があった」33%
「検討したい施設があった」60%と回答があり、有意義な説明会となりました。また
同時開催した就職に役立つ「就職応援セミナー」にも関心が高く、多くの求職者が
参加されていました。説明会後には病院見学など次のステップにつながったという
嬉しい報告も入っています。

第2回開催日／令和8年3月14日(土)

開催場所／神戸国際展示場1号館

復職をお考えの方、他の領域の看護に興味のある方、
定年退職後の職場をお探しの方、ぜひご参加ください!



詳細はこちら



相談の様子



就職応援セミナー

■不要な羽毛ふとんはどうしますか?

☐捨てる

☒捨てない

たいてい
できました

とても素晴らしい回答ですね!

羽毛ふとんの多くは一世代で役目を終えて、使用された羽毛は廃棄処分されています。
しかし、羽毛は耐久性に優れており、捨ててしまうのは「もったいない」素材です。
限りある天然素材である羽毛を有効活用している会社があるのを知っていますか?
東洋羽毛では、不要になった羽毛ふとんの引取りを行い、
リサイクル羽毛「LinkDown」として再生しています。
また、羽毛から加水分解クラチン(タンパク質)を製造し、工業用途に再利用しています。

引取り詳細・
お申込みはこちら!

東洋羽毛関西販売株式会社

〒657-0864 兵庫県神戸市灘区新在家南町3-1-14

神戸営業所

☎0120-360-420

地域ケア事業部

兵庫県の災害支援ナース登録者数は全国トップクラス!

2025年度の災害支援ナース養成研修は10月に開催され、80名の新たな災害支援ナースが誕生しました。これにより、**兵庫県の登録者数は、合計600名となります。**

災害支援ナース養成研修では、20時間のオンデマンド研修で災害に関する知識を学び、2日間の「災害編」、「感染症編」の集合研修で、災害支援の実践に役立つ技術や対応を修得します。

グループワークでは、兵庫県の各地から集まったメンバーで活発な意見交換が行われ、「実際の現場設定に沿った事例で、派遣活動がイメージできた」と感想がありました。災害支援ナース養成研修は、受講希望が多数なので、残念ながら今年度受講できなかった方、来年度ぜひまた申し込みをお待ちしております。



訪問看護総合支援センター



ホームページ 公式LINE

病院でも知っておきたい訪問看護Q&A

Q.どのような場合に、2か所の訪問看護ステーションを利用できるでしょうか。

- 介護保険:ケアプランに2か所記載されている(2か所とも介護保険)
- 医療保険:厚生労働大臣が定める疾病等の方(別表7)、特別管理加算の対象の方(別表8)、特別訪問看護指示書の期間中で週4日以上訪問計画がある方



別表7.8
(厚労省40ページ)

看護職がつながる地域へ

病院から退院する時、急性増悪等で入院する時、在宅療養中の外来通院時など、訪問看護事業所と病院の看護職の連携は欠かせません。こうした連携を促進するため、各県の看護協会や医療機関、訪問看護事業所では、「病院看護師の訪問看護への出向」や「院内カンファレンスへの訪問看護師の参加」など、さまざまな取り組みを進めています。兵庫県内でも本会による看看連携研修のほか、新卒訪問看護師が病院で研修を受ける仕組みや、病院と訪問看護事業所が合同で事例検討会やカンファレンスを開催する試みが広がっています。個人情報保護に留意しつつ、このような連携を広げていきたいですね。

看看連携リレー④

-地域ケア・地域看護推進委員会-

急性期病院の退院支援における地域連携の取り組みに向けて

急性期病院では、急性期の状態が安定するまでの限られた期間に高度な医療と看護が求められますが、急性期病院の退院支援においては、看護師が退院後の患者の生活を十分に想像できず形式的になりやすいという課題があります。

そこで当院では、地域連携を強化する取り組みとして、訪問看護師と共同で事例検討カンファレンスを開催する計画を進めています。カンファレンスでは、訪問看護での支援内容や在宅で生じる困難、支援の工夫を共有する予定です。急性期病院の看護師が在宅での患者の生活を知ること、患者の生活背景を踏まえたアセスメントの精度向上につながり、より具体的な退院支援を検討する助けとなります。また、同じ視点で課題を議論

することで、サービス調整や情報提供の方法を見直す機会にもなります。こうした双方向の学びは「つなぐ看護」として急性期から在宅へと連続するケアの質向上に寄与すると考えています。地域連携の質を高めるには、急性期病院側の情報提供の充実が欠かせません。カンファレンスで得た学びを活かし、看護サマリーには薬剤の内服方法やタイミング・患者の思いなど、より具体的な情報を記載することで、地域の医療・介護機関が継続的な支援を行いやすくなると考えます。今後、多くの急性期病院が地域の看護職との協働を工夫することで、患者の生活を支える連携のより一層の強化につながることを期待しています。

阪神南支部 森山恵(西宮市立中央病院)

理事会報告

令和7年度第5回理事会

開催日/2025年10月4日(土)10:00~12:30

出席理事19名より、定足数を満たしていることを確認。出席監事3名

以下の協議事項が承認されました。

- 1) 定期預金による資金運用について

令和7年度第6回理事会

開催日/2025年11月1日(土)10:00~11:30

出席理事19名より、定足数を満たしていることを確認。出席監事2名

以下の協議事項が承認されました。

- 1) 5か年活動評価・次期5か年活動計画(案) 令和8年度重点方策・重点事業(案)について
- 2) 令和8年度日本看護協会名誉会員候補者推薦(案)
- 3) 令和7年度委員会委員の選任について(案)

今後の予定(1月16日~)

1月24日(土) 理事会

3月 5日(木) 午前:理事会

午後:施設代表者会

3月21日(土) 理事会

6月10日(水) 令和8年度 日本看護協会通常総会・全国職能別交流集会
~11日(木) 会場:千葉県(幕張メッセ)

6月18日(木) 令和8年度 兵庫県看護協会定時総会・保健師助産師看護師合同職能集会
会場:兵庫県看護協会会館



Library News

ライブラリー
ニュース

新着図書よりみなさまに
おすすめの2冊をご紹介します

分類記号	タイトル	著者	出版社	発行年
N230	看護管理者のためのメンタルヘルス不調者「復職サポート」ブック	中村美奈子	メヂカルフレンド社	2024
N230	「やめたくない看護部」のつくり方	山本武史	メヂカルフレンド社	2024

書籍の紹介

『看護管理者のための今すぐつかえる研修レシピ』

内藤知佐子 メヂカルフレンド社 2025

対象者別と多職種によるユニークな研修レシピが20以上掲載されています。

この文献と似ている文献が読みたい時は
医中誌Webの「類似文献」をクリック!



利用の詳細・最新情報
雑誌・新着図書の案内や
No.091医中誌Web
ミニレクチャー、
開催予定なども!



メールインフォのご案内

会員代表者・担当者、メールアドレスの変更があれば、
変更手続きをお願いいたします

